

日本労働組合総連合会岩手県連合会  
(連合岩手) 発行人 鈴木 圭

〒020-0022 岩手県盛岡市大通1丁目1番16号  
TEL(019)625-5505 FAX(019)623-1105  
印刷 川口印刷工業(株)

社会を新たなステージへ、ともに歩もう、ともに変えよう

～仲間の輪を広げ 安心社会をめざす～

## 連合岩手「第37回年次大会」開催



連合岩手「第37回年次大会」

連合岩手は、10月23日(水)サンセール盛岡において第37回年次大会を開催しました。

大会議長団に自治労・前川傑代議員、JP労組・佐藤昭文代議員を選出した後、執行部を代表して伊藤裕一会長があいさつ(2ページに掲載)、続いて、連合・芳野友子会長、岩手県・達増拓也知事、盛岡市長代理・商工労働部長高橋博文様、労福協・金田一文紀副会長(労金岩手県本部長)、立憲民主党岩手県総支部連合会・横沢高德副代表、国民民主党岩手県総支部連合会・千葉伸行代表代行、退職者連合・湊恵幸会長からご祝辞をいただきました。

報告・議事では、2024年度の活動報告に続いて、第1号議案2024春季生活闘争等のまとめ、第2号議案2025年度活動計画、第3号議案連合岩手規約の一部改正等すべての議案が承認されました。

また、退任する一部役員の補充を行い、執行委員に本宮信也さん(電機連合)、会計監査に菊地貴博さん(全国ガス)を新役員として選出しました。新任役員および退任役員からあいさつをいただき、その後、大会アピール採択、最後に伊藤会長による力強い団結ガンバラウで大会を閉じました。



連合・芳野友子会長

## 第37回年次大会 会長あいさつ

会長 伊藤 裕一



第37回年次大会に結集された各構成組織・大会構成員の皆さま、大変ご苦労様です。会長の伊藤です。連合岩手執行委員会を代表し、ご挨拶申し上げます。

冒頭、今年1月1日に発生しました能登半島地震について、改めて、犠牲になられた方々に対するお悔やみと、被災されたすべての皆さまへのお見舞いを申し上げます。また、能登地方においては、今年9月に豪雨災害にも見舞われ、厳しい追い打ちともいべき状況となっています。思い起こしますと、岩手においても、2011年・東日本大震災津波、そしてその5年後、2016年には台風10号災害に見舞われました。当時、私の地元である宮古市では、2度の災害を経験しています。決して他人事とは思えないこれらの自然災害に対して、国による支援が最も求められているにも関わらず、実施された総選挙には、疑問を禁じえません。連合岩手といたしましても、皆様のご協力のもと、カンパにも取り組んでまいりましたし、連合本部設置の対策本部のもと、ボランティア派遣にも取り組んできたところです。今後も、可能な支援とともに、一日も早い、復旧・復興を祈念するものです。

さてはじめに選挙を含む政治活動についてです。昨年は統一地方選があり、春から秋にかけて行われた各自治体選挙は、定期大会時点では既に終えておりましたが、年明け、今年に入ってから、3月の北上市議選、そして4月の大船渡市議選と、いずれの選挙でも、連合岩手推薦候補が勝利することができました。皆様の取り組みに、心から感謝申し上げます。そして先ごろ、これまでずっと、いつかいつかと言われ続けていた衆議院がとうとう解散し、今まさに、総選挙が実施されている真最中です。また岩手においては、総選挙に先駆けて、参議院補欠選挙が告示されており、27日投開票でのダブル選挙となることは、皆様既にご案内のとおりです。これらの選挙は、自民党の裏金問題などで高まった政治不信を払しょくし、今の政治をリセットするための重要な選挙です。この機会をとらえ、野党による政権交代を実現するためにも、連合岩手推薦候補全員の勝利にむけた取り組みをぜひ、よろしくお願いをいたします。とりわけ、投票率の低下は与党に有利とも言われており、年々向上している期日前投票を、大いに活用していただき、投票率の向上につなげていただくようお願いしたいと思います。加えて、来年7月には参議院通常選挙もございます。こちらは、連合岩手としてはまだ、対応未定となっておりますが、今回の取り組みを来年につなげていけるよう、力を合わせてまいりましょう。

次に、2024 春季生活闘争についてです。昨年の2023

春闘においても、大幅な賃金引き上げを実現してきたところですが、それでも、実質賃金はマイナスのまま推移してきたこともあり、今年まさに、ステージ転換にむけた正念場として、各構成組織には、人への投資と月例賃金にこだわって、果敢に取り組んでいただきました。また、今年は、中央における政労使の意見交換において、芳野会長からの意見反映もあり、岩手でも、地方版政労使会議が開催され、連合岩手からも、連合のめざす賃金引き上げの必要性について、訴えさせていただいております。結果として、今年の春季生活闘争、詳細までは申し上げませんが、連合全体では、33年ぶりに5%超えを果たすなど、大きな成果を得ることができたほか、岩手においても、昨年を上回る成果とともに、中央集計を上回る大きな成果が得られたところです。皆様の頑張り、心からの敬意を表します。

一方で、産業ごと、企業規模ごとでの格差、労務費の転嫁にむけた価格交渉が思うように進んでいないなど、課題があることも現実ですし、2ヶ月ほどプラスであった実質賃金が、再びマイナスに転じています。したがって、来年以降の継続した賃金引き上げが必要であることは明らかです。既に、2025 春季生活闘争にむけた取り組みは、はじまっています。ぜひ、取り組みの前進にむけ、皆様の結集をお願いしたいと思います。

そして、最低賃金についてです。岩手の地域別最低賃金は、59円引き上げられ、10月27日から、952円となります。岩手では昨年、不本意ながら全国最下位となっておりますが、今年何とかこれを、脱却することができました。ただし、これまで目標としてきた1000円まで届いておりませんし、59円の上げ幅は、全国の都道府県別で見れば最大級の上げ幅と言える訳ですが、額としては最下位からプラス1円でしかありません。また、今年の最下位はお隣・秋田県ということですから、単に最下位が、岩手から秋田に移っただけ、とも言える訳で、来年以降の継続した引き上げについても、今年と同様、春闘段階からしっかりと繋げていけるよう、取り組んでまいりたいと思います。

最後にもう1点、組織拡大についてです。連合岩手では、昨年からオルガナイザーを配置し、組織の拡大に取り組んでまいりました。この取り組みは、私たちの組織を拡大することにとどまらず、集団的労使関係の理解を広げること、さらには、私たちの運動を、社会の隅々まで広げていくことにも繋がります。現に、労働組合結成に至ったケースもあり、引き続き、東北ブロックオルガナイザーや各地域協議会とも連携し、企業訪問などを精力的に行いながら、組織をあげて、取り組みを強化してまいりますので、ぜひ、各構成組織のご協力も合わせて、お願いしたいと思います。

最後になりますが、本日の年次大会、皆様の真摯な討論によって、向こう1年間の方針を確立いただきますことをお願い申し上げます。執行委員会を代表しての挨拶といたします。

# 報告・議案に対し賛成、補強する発言

第37回年次大会では、報告・議案に対し延べ3名の代議員から発言がありました。

報告の部では、自治労・及川代議員から「連合本部の中央会費制度への移行に係る計画書作成、今後の地方連合会の運動をどうするか」についての質問がありました。

議事の部では、自治労・及川代議員から「自治労、公務職場の春闘と人事院勧告を踏まえた取り組み」についての意見と、自治労・佐藤代議員から「第3号被保険者制度の廃止をめぐる課題、今後の国民健康保険制度の維持と改善」についての質問がありました。

これらの質問・意見について、鈴木事務局長等から、方針や経過報告への補強の発言と捉え、本部方針の説明や意見を聞くことなども含めて対応していきたいと答弁を行いました。



自治労  
及川代議員



自治労  
佐藤代議員

## 新任役員



執行委員・本宮 信也  
(電機連合)  
2024.10～



会計監査・菊地 貴博  
(全国ガス)  
2024.10～

## 退任役員

第37回年次大会で2名の方が退任されました。これまでのご労苦に感謝の意を表します。



執行委員・岡田 直樹  
(電機連合)  
2022.10～2024.10



会計監査・小山 信吾  
(全国ガス)  
2022.10～2024.10

組み合わせで安心！あなたの安全運転を支えます！

### マイカー共済 + 自賠責共済

自動車総合共済

基本補償

- 人身傷害補償 5,000万円
- 人身賠償 無制限
- 盗難 無制限
- 火災 無制限

24時間24時間マイカー共済ロードサービス

24時間24時間ロードサービス

24時間24時間ロードサービス

### 自賠責共済

自動車総合共済

自賠責共済(保険)とは、自賠法(自賠責保険)についての法律)によって、道路を走るすべての自動車(二輪車を含む)・原付自転車を使用する際に、加入が義務付けられている共済(保険)です。

●お支払いできる事故

●お支払いの内容

死亡 最高 3,000万円

けが 最高 100万円

後遺 後遺に依りて 補償 4,000万円～75万円

※自賠責共済(保険)は、自賠法(自賠責保険)に基づき、自賠責共済(保険)に加入し、自賠責共済(保険)の補償を受けることができます。

※自賠責共済(保険)の補償額は、自賠責共済(保険)の補償額に、自賠責共済(保険)の補償額を加算して算出されます。

0324A012

共済ショップ盛岡店  
☎ 019-622-0631

共済ショップ北上店  
☎ 0197-65-0160

共済ショップ一関店  
☎ 0191-26-2678

共済ショップ釜石店  
☎ 0193-21-1122

お近くの窓口はこちら

マイカー共済・自賠責共済あわせてのご加入をおすすめします。

**こくみん共済 岩手推進本部**  
全国労働者共済生活協同組合 coop (岩手県労働者共済生活協同組合)

「こくみん共済 coop」は差別を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

# 2024 平和行動

世界で唯一、原子爆弾が投下され、今なお多くの被爆者が後遺症に苦しむ広島と長崎。第二次世界大戦での地上戦を経て、日本返還後も米軍基地が多く置かれ、過度な負担を強いられる沖縄。領土を奪われ、多くの住民が故郷を追われた北方四島。これらの地域においては、戦後79年となる今でも真の平和、安定した社会は実現していません。

連合岩手は、毎年6～9月に行う「平和4行動」（沖縄、長崎、広島、根室）をはじめ、労働組合やさまざまな団体・機関と連携・協力し合い、平和運動に取り組んでいます。

## 平和行動 in 広島

### 8月4日（日）～6日（火）参加者10名

8月4～6日の3日間、10名が平和行動 in 広島に参加しました。平和集会における被爆者の声や高校生平和大使の平和への想い、現地にて原爆の悲惨さを実感しました。今もなお、世界で起きている戦争・紛争を他人事ではなく自分事と捉え「平和の大切さ」「過ちは二度と繰り返してはいけない」ということを参加者全員が改めて胸に刻みました。



## 平和行動 in 根室

### 9月6日（金）～9日（月）参加者5名

この4日間は好天に恵まれ広大な北海道をレンタカーで移動するという過酷な(?)日程ではありましたが、無事に「北方四島学習会」、「2024 平和ノサップ集会」に参加してきました。参加者からは、「問題を風化させず伝えていくことの大切さを改めて感じた。」、「返還への思いを風化させないよう活動している高校生の思いを知り返還の実現とその行動が報われて欲しい。」など今後も運動を継続していくことが重要だと実感しました。



お客さまのお取引状況などに応じて **金利を引下げいたします!**

ご融資金利 変動金利 年 **2.25%**

東北ろうきんの住宅ローンをご利用の方

ご融資金利より **年0.4%引下げ!**

東北ろうきんの住宅ローンをご利用されていない方

ご融資金利より **最大年0.2%引下げ!**

年 **1.85%** 年 **2.05%** (最大引下げ後金利)

東北労働金庫 0120-1919-62

https://www.tohoku-rokin.or.jp (受付時間: 平日 午前9時～午後5時)

ろうきんアプリ